

# 第53回日本眼光学学会総会

## イブニングセミナー

- 日時：2017年9月2日(土) 19:05～20:05
- 会場：第1会場 (御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター 2F ソラシティホール)  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ1・2F

## 近視性脈絡膜新生血管の診療： そのすべて

### ◆ 座長 ◆



### 大野 京子 先生

東京医科歯科大学医歯学総合研究科眼科学分野 教授

### ◆ 演者 ◆



### 近視性CNVのすべて

### 生野 恭司 先生

いくの眼科院長 大阪大学招へい教授 金沢大学臨床教授

第53回日本眼光学学会総会

共催



Bayer バイエル薬品株式会社



参天製薬株式会社

※本セミナーのご参加にあたり、弊社による旅費の負担はできませんことをご了承ください。

# 近視性脈絡膜新生血管の診療： そのすべて

## ◆座長◆

### 大野 京子 先生

東京医科歯科大学医歯学総合研究科眼科学分野 教授

#### ■ご略歴

1987年 横浜市立大学医学部卒業  
1990年 東京医科歯科大学眼科 医員  
1994年 東京医科歯科大学医学部眼科 助手  
1997年 東京医科歯科大学眼科 講師  
1998年 文部省在外研究員 (Johns Hopkins大学)  
2006年 東京医科歯科大学医歯学総合研究科眼科学分野 助教授(准教授)  
2014年 東京医科歯科大学医歯学総合研究科眼科学分野 教授

## ◆演者◆

### 近視性CNVのすべて

### 生野 恭司 先生

いくの眼科院長 大阪大学招へい教授 金沢大学臨床教授

#### ■ご略歴

1990年 大阪大学医学部卒業  
1992年 国立大阪病院(現・国立病院機構大阪医療センター)  
1997年 大阪大学医学部眼科 助手  
1997年 米国Harvard大学Schepens 眼研究所 留学  
2000年 大阪大学医学部眼科 助手復職  
2002年 大阪大学医学部眼科 学内講師  
2007年 大阪大学医学部眼科 講師  
2014年 金沢大学医学部眼科 非常勤講師  
2015年 いくの眼科院長、大阪大学招へい教授、金沢大学臨床教授

近視性脈絡膜新生血管(近視性CNV)は、本邦の主要な失明原因である強度近視の中でも、視力低下の多くを占める。中高年の女性に好発するが、若年性CNVの中でも過半数を占めるなど、幅広い年齢層で見られる。放置した場合、黄斑部の網脈絡膜萎縮が拡大し、進行性の視力低下を来すため、予後不良である。

近視性CNVは一般に小さく、近視特有の萎縮性変化もあって発見が困難なことが多い。変視の訴えに注意して観察すると、中心窩下付近に小さな灰白色の隆起性病変として認める。診断には、光干渉断層計や蛍光眼底撮影が必須で、鑑別疾患として、脈絡膜新生血管を伴わない網膜下出血(近視性単純出血)があるが、蛍光眼底撮影で低蛍光を示す点で異なる。

治療は抗血管内皮増殖因子剤の硝子体内注射が第一選択で、本邦ではアイリーア®を含む2剤が保険適応となっている。加齢黄斑変性のように導入期を必要とせず、原則として1回投与して、維持・観察期に移行する。40%程度が2年以内に再発し、その際は可及的速やかに追加投与を行う。長期間の後も再発することがあり、長きにわたるフォローアップが必要である。

本講演では、成因に始まって、実臨床における診断と治療のコツ、そして最新の診断・治療方法、つまりは近視性CNVの全てについてお話する予定である。